

● 北九州水素タウンプロジェクトで使用されている水素燃料電池の諸元

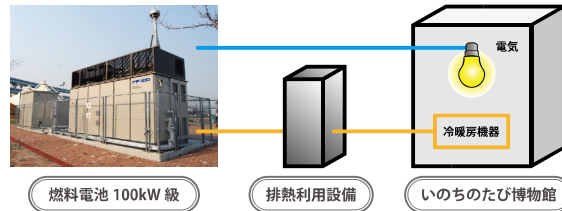
	1kW 級	3kW 級	100kW 級
種類	固体高分子形	固体高分子形	りん酸形
定格出力 (W)	0.7kW	3kW	105kW
発電効率 (%LHV)	48%	41%	48%
統合効率 (%LHV)	90%	41%(モノジェネの為)	高温水 80%・中温水 90%
導入台数 (台)	12	1	1
導入場所	エコハウス 東田エコクラブ バードハウス 水素燃料電池実証住宅 ナフコ	水素ステーション	いのちのたび博物館

● 燃料電池 1kW 級



● 燃料電池 100kW 級

建物の熱電負荷のベースロードを担い、常時、一定出力での発電運転に適したりん酸形燃料電池システムによる熱電併給実証実験です。発電時に発生する排熱は建物の空調（冷暖房）用エネルギーとして有効に活用することにより、エネルギー効率の向上を目指します。



● 燃料電池 3kW 級

水素ステーションにおいて、外部電力の停電時に、水素燃料電池～蓄電池連携による電力バックアップで、蓄圧水素の水素自動車へ供給維持を実証試験します。



◎ 北九州水素タウン実証事業

北九州市八幡東区東田において、製鐵所で製造された水素を用いる北九州水素ステーション（既設）を介し、近隣の集合住宅・戸建住宅や商業施設、公共施設までパイプラインを敷設し、水素供給技術実証、家庭用・業務用の純水素型燃料電池の運転実証、太陽光発電や蓄電池との連系実証等を行います。市街地を経由するパイプラインによる水素供給と一般家庭、商業施設、公共施設といった本格的なコミュニティレベルでの実証は世界初であり、「水素エネルギーモデルタウン」を構築し、将来の水素エネルギー社会を目に見える形で実証していきます。

Kitakyushu Hydrogen Town

# 北九州水素タウン

Kitakyushu Hydrogen Town



